



自民党 衆議院議員

たけい 俊輔 TAKEI SYUNSUKE

—外務副大臣として 自民党国会議員として 宮崎のために!—

皆様こんにちは。衆議院議員 武井俊輔です。

自民党衆議院議員4期目として迎えた昨年8月に外務副大臣を拝命し、日本のため、宮崎のために日々活動しております。着任から約一週間後には、日本の代表としてニューヨークの国連本部にて開催された核拡散防止条約(NPT)再検討会議へ派遣されました。被爆国として核兵器のない世界へ近づくことが日本の大きな利益につながると信じております。外務副大臣として、職責の重大さを日々感じ、自民党国会議員として「宮崎(ふるさと)の想いを胸に」活動してまいります。



外務副大臣として、日本のために!

東京

令和4年8月に外務副大臣に就任し、同じ宏池会である林芳正外務大臣より担務を命じられました。冒頭でも申し上げましたが、核拡散防止条約(NPT)再検討会議への出席から始まり外務省での様々な担当事案の説明や報告、各国の大使などの表敬訪問や意見交換、会合へ参加しています。日々の活動の中で、各国の課題に丁寧に向き合う事の必要性を実感しています。また、参議院議員本会議では民法改正案にかかる質問に対し、政府として答弁をさせていただいた所です。あらためて、身を引き締め、役割の重さと宮崎の皆様への感謝を片時も忘れず活動いたします。

担務
内容

- アジア大洋州局、南部アジア部、中南米局
- 外務報道官・広報文化組織、軍縮不拡散・科学部、国際協力局・地球規模課題審議官組織
- 参議院各委員会 ● 働き方改革



執務室にて



副大臣認証式



G20開発大臣会合(インドネシア)への参加



ラミス氏 外務大臣表彰状授与式

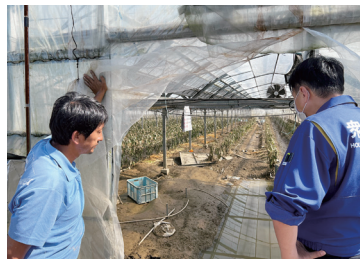


参議院本会議にて答弁

ふるさと

宮崎の声を国政へ!

宮崎と国をつなげるパイプ役として、昨年の台風災害ではいち早く現場に駆け付け被害状況を確認。自治体・農家の皆様との意見交換をふまえ、直接野中農水副大臣へご対応いただけるよう要望を行いました。また、国道10号線住吉バイパス建設では、計画決定プロセスを一気に進め環境アセスメントに入っています。さまざまな声を国政へ届け、政府与党一体となって自治体と連携し安心して暮らせる宮崎を目指し活動しています。



台風14号現地視察



台風被害意見交換



岸田総理大臣への要望



木原官房副長官への要望



野中農水副大臣への要望



佐土原住吉間バイパス新設促進期成同盟会